



2023 なごや高校生まちづくり プロジェクト

高校生世代のみなさんに自分の興味関心をもとに

まちの課題を考え、その課題解決策を名古屋市に提案するプロジェクトです。

課題と解決策を見つけるために、

講師の話を聞いたり、みんなで話し合ったり、地域住民や企業等にインタビューなども行います。

自分の意見・考えを伝える経験を通じて、社会参画の意義を体感してみませんか。

募集期間 6月12日(月)～7月14日(金)



日程・実施場所など事業の詳細・申込はこちらから▶▶▶

募集対象者

市内在住または名古屋市内の高校に通う
高校生世代20人程度(多数選考)



**裏面も
チェック!!**

※この事業は名古屋市の高校生社会参画アクションモデル事業です

社会参画って？

より良い社会をつくるための計画に主体的に関わることを社会参画と言うよ。
社会参画はとにかく「主体性」が大切なんだ。自ら課題を見つけ、解決策を考え、意思決定に加わるよ。
社会参画をする人が増えると、みんなで意見を言い合えるより良い社会に繋がるんだ。



なごや子どもの権利条例
マスコットキャラクター

なごっち

講師紹介

NPO法人わかもののもち 理事

山本晃史

1990年生まれ、愛知県春日井市出身。
教育NPO職員として、全国での教育事業に取り組む。学生時代、フィンランド・ヘルシンキのユースセンターでインターンを経験。



NPO法人わかもののもち
事務局長

土肥潤也

1995年生まれ。
早稲田大学大学院、修士(社会科学)。
2015年にNPO法人わかもののもちを設立し、全国各地で子ども・若者の地域参加、政治参加に係る支援に取り組む。こども家庭庁「こども家庭審議会」委員。



昨年の様子



参加者みんなで
意見を出し合っ...



市職員からコメントが
もらえます

昨年度参加者のテーマ(抜粋)

交通事故の削減と安心安全で華やかな名古屋

愛知県内の交通事故を減らしたいと思い、調査を始めました。トリックアートを取り入れることで交通事故を予防できるだけでなく、道路全体が華やかになると提案しました。

高齢者とインターネット

ネット利用を希望している高齢者が手軽に活用できるようになってほしいと思い、調査しました。スマホを無料貸与し、高齢者が楽しみながら健康管理できるアプリを広報することを提案しました。

申込方法

下記のいずれかの方法でお申し込みください

■ 名古屋市HPの申込フォームから申し込み

▶ 名古屋市HP

なごや高校生まちづくりプロジェクト

検索

■ メールで申し込み

【MAIL】a3258@kodomoseishonen.city.nagoya.lg.jp

またはこちらから
アクセス



主催・問い合わせ

名古屋市子ども青少年局子ども未来企画部青少年家庭課自立支援係
TEL:052-972-3258

- ・ご記入いただいた個人情報は本事業に関する受講申込受付、結果通知、講座の運営等に使用させていただきます。
- ・本講座の申込をもって上記の個人情報の使用及び提供に同意を得たものとします。
- ・受講者が定員を大幅に超えた場合は抽選となる場合があります。
- ・7月19日(水)以降にご本人様へ受講の可否の連絡を予定しております。

※この事業は名古屋市の高校生社会参画アクションモデル事業です